

**岸田総理大臣による日本の2022年国連安保理非常任理事国
選挙への立候補に関するビデオメッセージ**

2021年12月

戦後、平和国家として再出発した日本にとって、国連加盟とは、真の意味で国際社会に復帰することでした。以来日本は、国連の中で、さまざまな国、人々の声に真摯に耳を傾け、一緒になってさまざまな取組を前に進めてきました。

世界は今なお紛争と暴力で溢れており、平和に対する脅威は複雑で多様になっています。伝統的な安保理の課題だけではなく、新型コロナウイルスや気候変動の負の影響、平和の構築における女性のさらなる参画など、課題は山積しています。国際社会の構造が変化する中、世界が結束して取り組まなければならない、国家だけではなく人間一人一人の安全に着目することも必要です。このような中、日本が大切にしてきた「人間の安全保障」の考え方が役に立つと考えます。

私は被爆地である広島出身です。世界平和と「核兵器のない世界」の実現に向けた、並々ならぬ思いを持っています。日本は再び安保理へ入り、世界の平和と安全のため積極的に汗をかき、持てる全ての知恵と経験を提供することで、世界に、人類に貢献する覚悟です。

皆様、日本に対する力強い御支持を頂こう、何卒よろしく願い申し上げます。